

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分  
例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67(八幡建設 2F)  
TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005  
E-mail:rc-8man@abeam.ocn.ne.jp  
URL:http://gujohachiman-rc.com/

会 長 : 和田英人  
副 会 長 : 三原慎也  
幹 事 : 畑中伸夫  
公共イメージ : 森下 光  
会報担当者 : 可児一彦・村井裕孝

2021 年度国際ロータリー会長：シェカール・メータ (Calcutta-Mahanagar ロータリークラブ・インド)

2021 年度国際ロータリーテーマ：Serve to Change Lives(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)

<本日のプログラム>

第 2729 回 令和 3 年 8 月 19 日 第 3 木曜日  
会員卓話 大川達也会員  
西村 肇会員

<次回の予定>

第 2730 回 令和 3 年 8 月 26 日 第 4 木曜日  
外来卓話 郡上警察署長 道下寛文様

<前回の記録>

第 2727 回 令和 3 年 8 月 5 日 木曜日  
物故者法要  
法音寺 郡上八幡支院 上人様

司 会 進 行 廣瀬泰輔 SAA

点 鐘 和田英人会長

ソ ン グ 国歌「君が代」「愛国歌」  
奉仕の理想

情 報 の 時 間 村土時男情報担当責任者  
「ロータリーの目的」朗読  
「四つのテスト」唱和

米山奨学金授与 和田英人会長



ユン ジェジョン君

8 月のお祝 國田大雄親睦委員長



7 日 大畑敏子様 22 日 川井美恵子様  
24 日 竹内眞理子様 30 日 和田ひろみ様

1 分間スピーチ 竹内巧治会員



妻の誕生日のお祝、ありがとうございました。前にもお話ししましたが、東京オリンピックのチケットが当たって行く予定でした。

本当なら今週の土日に国立競技場へ行くはずでした。二人ともワクチン接種を 2 回済ませて、ホテルも予約できて行くばかりでしたが、ご存じの通り無観客ということだったのでがっかりしました。払ったチケット代は戻ってくるということなので、それはよかったかなと思っています。色々ありますが、健康で 1 年過ごしたいと思います。

来 客 紹 介 和田英人会長  
法音寺 郡上八幡支院 上人様

物故者法要

法音寺 郡上八幡支院 上人様による読経



## 出席報告 山下友幸出席担当責任者

会員数	出席	補正	出席合計	出席率
39名(免除2名)	31名	1名	32名	82.1%

## ニコBOX 河合 修ニコBOX担当責任者

- ・法音寺 上人様、本日は宜しくお祈りします。SAAの皆様、準備ご苦労様です。 和田英人
- ・本日の物故者法要、法音寺 郡上八幡支院 上人様、宜しくお祈りします。 畑中伸夫
- ・物故者法要、ムカデにかまれたため欠席します。 澤崎 茂
- ・夫人誕生日のお祝をありがとう。 川井昭司・竹内巧治・和田英人
- ・物故者法要 法音寺様、ありがとうございます。本日は宜しくお祈りします。  
林 健吉・平岩憲政・廣瀬泰輔・岩出明喜  
岩尾 誠・河合 修・河合和也・川井昭司  
國田大雄・松森 薫・三原慎也・水上成樹  
森下 光・村井裕孝・村土時男・長尾信幸  
西川 昇・西村 肇・小笠原正道・大川達也  
酒井智義・坂本 仁・竹内巧治・田中義久  
渡邊 剛・山川直保・山下友幸

## 幹事報告 畑中伸夫幹事

- ・RI 日本事務局経理室より 8月 RI レートのお知らせ 1ドル=110円
  - ・RI 日本事務局より、会員増強・新クラブ結成推進月間リソースのご案内
  - ・ガバナー事務所より熱海豪雨義援金のお礼
  - ・米山記念奨学会より、カウンセラー研修及び中間報告会開催のご案内
  - ・美濃 RC より IMのご案内
  - ・美濃 RC より第78回東海北陸道グループ対抗親睦ゴルフ会のご案内
  - ・可児 RC より例会変更のお知らせ
- <拝受>
- ・郡上市より「広報 郡上」8月号
  - ・関中央、美濃加茂 各 RC より週報

## 委員会報告 西川 昇会計

会計からのお願い

## 会長の時間 和田英人会長



法音寺 上人様、先ほどはお勤めありがとうございました。後ほど講話をお願いします。

今日は物故者法要ということで、私が直接お付き合いがあった3人、遠藤主税さん、和田詠伸さん、小坂慶一さんのお話をさせていただきます。まず

遠藤さんですが、ユーモアがあって優しく、遠藤さんが見ると場が和むような、そういう方だったと思います。和田詠伸さんは職業柄、真っ直ぐで堅い方というイメージがあります。でも、お酒を飲むと陽気になる方でした。小坂慶一さんは昔ながらの人で、自分が思ったことに真っ直ぐ進んでいく方で、思いついたら即行動に移す人でした。3人とも大変素晴らしい方で、今日の例会は、この3人を思いながら過ごしたいと思います。

## 講話 法音寺 郡上八幡支院 上人様



皆様こんにちは。法音寺の渡辺義彰と申します。本日はお招きにありがとうございます。少しお時間を頂いてお話しさせていただきます。今お寺の境内に、紫陽花が終わって藤の花が10房くらい咲いています。ハスの花芽も大きな蕾になって、珍しいことですがそれが今日咲きました。花言葉を調べてみたら、面白いなと思ったのが紫陽花の花言葉で、「移り気」とか「気分屋」とか「冷淡」などがありました。紫陽花は、今日のようなカンカン照りの日には元気よく咲きませんが、雨模様の日に綺麗に咲きます。紫陽花は、水をあげるのをおろそかにすると、すぐに萎れて枯れてしまいます。そういうところから気分屋という花言葉が付いたのかもしれませんが、ところが、その気分屋とか冷淡という言葉の裏に、「寛容」とか「ひたむき」という花言葉があります。気分屋とか冷淡とは真逆の言葉です。「一家団欒」という花言葉もありました。まるで好対照な花言葉があったので少々びっくりしました。考えてみれば物事というのは、二通りあるものだなと思います。つまり、日向と日陰というか表と裏のようなものがあるような気がします。花言葉というのは、花をもって人間が心を寄せる、心模様のようなものかなと思います。こうして考えると、喜びと苦しみというのも好対照で表と裏のような気がします。喜びは生きがいに感じたり明日への糧になったりしますが、苦しみというのはなかなかそんな風には感じられません。でも、苦しみにも役割というものがあります。将来の自分を成長させるという役割です。もう一つは、本当の喜びを知るという役割です。苦しい出来事を乗り越えた先に本当の喜びがある、というようにとらえると、苦しみも一概には嫌だと言えないことかもしれません。問題は、その苦しみの中で溺れてしまって二度と浮かび上がれないことだと思います。それをどうやって乗り越えていくか。仏教を紐解きますと、ただ一言、菩薩行をするように言われます。そうす

れば苦しみにあっても糧とすることができるし、喜びにあってもそれを自分のものとせず皆と分け合うことができます。菩薩行とはどういうことかと言うと「与える生き方」です。なかなか現実には難しいですが、周りの人がみんな幸せになって初めて自分の幸せが得られる、それが本当の幸せだということです。菩薩行の実践で一番大事なものは、「感謝」と「忍耐」だと言われます。先ほど会長さんが3人の物故者の方のお話をされましたが、仏教界にも3人の有名な方がいらっしゃいます。3人がお亡くなりになる時、一人は「人の一生は旅の空だから、多くを求めず足ることを知れ」と言われました。またある人は、「死にたくない、死にたくない。」と言って周りの人を驚かせました。すると急に静かになって「皆のもの、よく心得ておくがよい。人はこういう風にして死ぬこともある。人は今この瞬間を精一杯生きることが本筋だ。死ぬのが嫌だったら、今この時を大事に使いえ。」とってお亡くなりになりました。もう一人は、もっぱら人助けをしながら、玄関先に掛けておいた頭陀袋に入れてもらったお供え物を頂いて生活してみえました。ある時、その袋の中に手を入れると固い物が入っていました。取り出してみると石でした。それを見ると「ありがたい、ありがたい。」とってお仏壇にお供えしてお経をあげました。それから筆を取りだし、紙にさらさらと言葉を書くと、そのまま横になりお亡くなりになりました。紙には、「今日の明日に命あり。今生かされて既に十分。」と書かれていました。三者三様ですが、底辺に流れるのは「感謝」と「忍耐」だと言われています。

今世の中は大変な時期です。感謝と忍耐が試される時かもしれません。耐えることと、それでもまだ私はありがたいという感謝の気持ちを持って今日の物故者法要をさせて頂きました。

ありがとうございました。